

病院理念

「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」

その考えのもとに、保健・医療・福祉・教育を担当し、そして社会へ奉仕する事をめざすものです。

平成 27 年 4 月 1 日
新入職員の入職がありました

平成 27 年 4 月 1 日に平成 27 年度の入職オリエンテーションが行われました。病院の建替え工事が終了し、新しくなった病院で 2 期目の新入職員が入職致しました。

ふれあい沼津ホスピタルも 2 年目に入り、また、新厨房棟の完成も受け、ますます病院にエネルギーな風が入ってきました。看護師・PSW・PT など様々な職種の入職を受けて、当院はますますチーム医療を追求していくことが病院を発展させるために不可欠だと感じております。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



職員紹介 医療社会サービス

医療社会サービス室は、精神保健福祉士 7 名体制で業務を行っています。本人やご家族・関係機関と今後の生活を一緒に考えていきます。入院中は医師や看護師・作業療法士・心理士等と協力し、退院まで患者様をサポートしています。退院をした後も日頃の生活での悩みや、制度やサービスについての相談を受けたり、患者様の状態の変化・日頃の様子を主治医へ相談をしたり、クリニックにて親密な関係作りを心掛けています。

相談支援事業所・地域包括支援センター・市役所や保健所等と連携を図り、患者様の地域での生活を日々考えております。また、当院では認知症の専門病棟があるので、ご家族や地域の先生から相談していただいたり、退院後の生活に関しては介護保険事業所と連携しています。

精神保健医療福祉の改革ビジョン（平成 16 年 9 月 厚生労働省）にもあるように、入院医療中心から地域生活中心へ繋げていけるように職員一人ひとり精進しております。



精神保健福祉士 佐野洋介



当院において、5階病棟は精神科の長期慢性期の患者様が入院されている療養の閉鎖病棟です。

意欲や自発性の低下、社会性の減退が多く見られる患者様のセルフケア・ニーズの充実を目指し、スタッフ一同日々努力している次第です。また、退院や社会復帰に向けて地域で安心した生活が出来るように多職種との連携を図り看護計画に沿った実践を心がけています。



SSTは、患者様の興味のある事、その時節に合った内容など患者様からの意見を聞き、主に創作作業を中心に実施しています。

☆桜の大木と菜の花のちぎり絵☆

☆お花紙の鯉のぼり☆

患者様をメインとしてスタッフも協力して作りあげました。

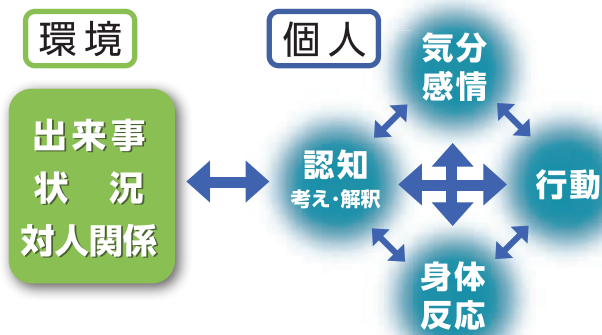
部署紹介 心理室

ふれあい沼津クリニックの外来では、認知行動療法の技法を使ったカウンセリングも行っております。認知行動療法とは、皆さんが抱えているストレスの問題を、「認知（考え、解釈など）」「行動」の側面から自分自身で検討し、自己改善を目指す心理学的アプローチです。

カウンセリングの中では、認知行動療法の基本モデルをベースにしながら、抱えている問題を心理士と共に理解し、「辛すぎる考え方はないか」「もう少し考え方・解釈を工夫できないか」「行動的に、もっと工夫はできないか」などを共に検討していきます。共に検討したもので、練習が必要なものは練習してきてもらったり、すぐにでも実践できそうなものは実行してもらい、効果を検証したりします。

認知行動療法は、心理士が何か効果的なアドバイスをするのではなく、患者さんと心理士がチームを組み基本モデルに沿って一緒に問題を検討し、悪循環から抜け出すために様々なことを試していく方法と言えるかもしれません。しかし、すべての方に適用できるわけではありませんので、興味のある方は一度、主治医にご相談いただけたら幸いです。

認知行動療法の基本モデル



カウンセリング全体の流れ

- インテーク面接
- 基本モデルによるアセスメント
- 問題を明確にする
- カウンセリングでの目標を決める
- 具体的な手段・技法を決める
- 具体的な手段・技法を実践する
- 果の検証
- 効果の維持と般化
- 再発予防について
- 終結
- フォローアップ



医療法人社団 静岡康心会
ふれあいプラザあゆみ橋

TEL 055-954-2727
FAX 055-954-2729
URL <http://www.fureai-g.or.jp/ayumibashi/>
E-mail ayumi-info@fureai-g.or.jp



医療法人社団 静岡康心会
ふれあい沼津ホスピタル

TEL 055-962-3530
FAX 055-962-3531
URL <http://www.fureai-g.or.jp/senbon-hp/>
E-mail info-sbn@fureai-g.or.jp